

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 374

政策体系	23	事業分類	ソフト事業	所管部局	農業委員会事務局
会計	一般会計	科目	6.農林水 - 1.農業費 - 1.農業委 現年		
事業名	農業者年金事業				
細事業名	農業者年金事業				
評価表作成者				農業委員会事務局	中川 悦光

1. 事業の概要

農業者年金加入者、受給者に関する手続書類の審査、受付、農業者年金基金への進達事務及び農業者年金への加入促進活動。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

農業者の老後の生活基盤への不安を解消することにより、担い手の育成を図る。

②事業を実施する必要性

農業者年金の現況届、各種申請書を審査し、進達することにより、受給者の利便性を維持確保する。また、未加入対象者に加入促進を図ることにより、老後の生活の安定と担い手の確保を図る。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	592	522	462	453	451	457	457
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	243	0	238	237	248	248	248
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	584	512	454	448	447	450	450
国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	8	10	8	6	4	7	7
職員等の従事人員	人/年	—	0.30		0.13			
人件費	千円	—	2,318		563			
事業費総額	千円	—	2,840		779			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

臨時職員賃金	237,100円
委員会だより印刷費	74,000円(14号一部)

5. 事業結果の概要

農業者年金受給権者現況届提出対象者	253人
農業者年金加入対象者名簿記載者	29人
平成22年新規加入者実績	2人

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

農業者の安心できる老後生活の一助として、農業者年金制度の啓発、加入促進を実施することは有意義なことである。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

農業者の安心できる老後生活への一助として、農業者年金制度の啓発、加入促進を進める必要がある。

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点

農業者年金制度は、他の公的年金と同様に「老後生活の安定・福祉の向上」の目的に、年金事業を通じた農業政策制度であり、農業者の生涯所得を確保するものである。

(本事業は、法律に基づき独立行政法人農業者年金基金と南丹市長との業務委託契約による事務であり、年金加入者や受給者及び受給請求手続き数等により当該年の委託費用が変動するものである)